

# 【広島市消費者物価指数】

## 1 平成 25 年 10 月の動向

- 広島市総合指数（100.3）は前月比で 2 か月連続の上昇。前年同月比は 4 か月連続の上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.3）は前月比で 2 か月ぶりの上昇。前年同月比は 4 か月連続の上昇。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（98.8）は前月比で 3 か月ぶりの上昇。前年同月比は 26 か月ぶりの上昇。

## 2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.3	0.2	0.9
生鮮食品を除く総合指数	100.3	0.3	0.6
食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数	98.8	0.3	0.4

## 3 前月からの動き

～諸雑費及び教養娯楽は上昇、交通・通信は下落。～

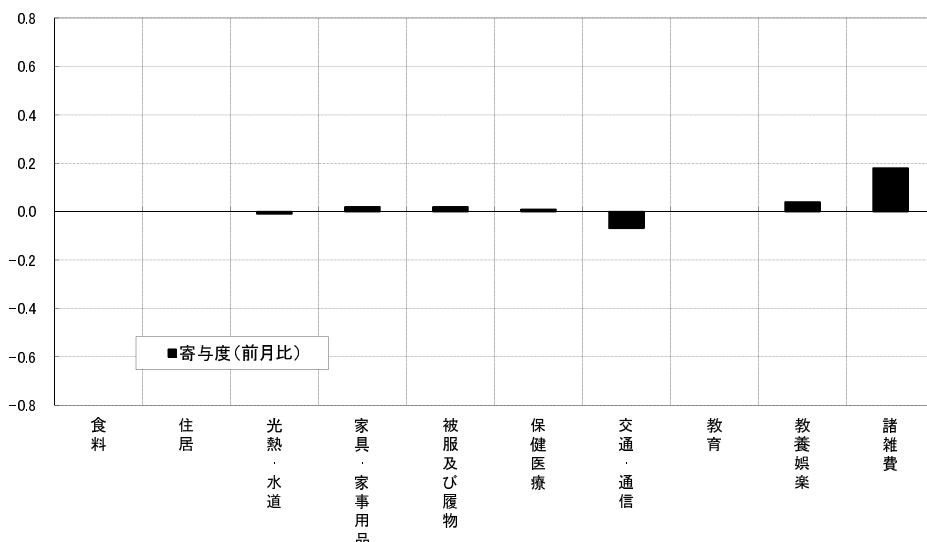
### (1) 10 大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	100.3	100.0	98.8	109.5	92.5	105.4	98.8	102.5	98.8	93.0	107.3
前月比 (%)	0.2	0.0	0.0	▲ 0.1	0.4	0.5	0.2	▲ 0.5	0.0	0.4	2.8
寄与度	0.2	0.00	0.00	▲ 0.01	0.02	0.02	0.01	▲ 0.07	0.00	0.04	0.18

(参考) 主な要因となっている 10 大費目について、寄与の大きかった中分類項目

- 諸 雑 費：他 の 諸 雑 費 （前月比 7.8%，寄与度 0.15）等
- 教 養 娯 楽：教養娯楽用耐久財 （前月比 1.5%，寄与度 0.02）等
- 交 通 ・ 通 信：自動車等関係費 （前月比 ▲0.9%，寄与度 ▲0.07）等

図 1 10 大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。本来、寄与度の合計は、総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
項 目 (主な品目名)	前月比	項 目 (主な品目名)	前月比
他の諸雑費 (傷害保険料 等)	7.8%	野菜・海藻 (きゅうり 等)	▲2.7%
理美容用品 (ヘアコンディショナー 等)	1.7%	自動車等関係費 (ガソリン 等)	▲0.9%
菓子類 (ビスケット 等)	1.5%	教養娯楽用品 (ゴルフクラブ 等)	▲0.4%
調理食品 (うなぎかば焼き 等)	1.0%	飲料 (炭酸飲料 等)	▲0.8%
履物類 (男子靴 等)	3.7%	下着類 (男子パンツ 等)	▲2.1%

4 前年同月からの動き

～食料及び諸雑費は上昇, 教養娯楽は下落。～

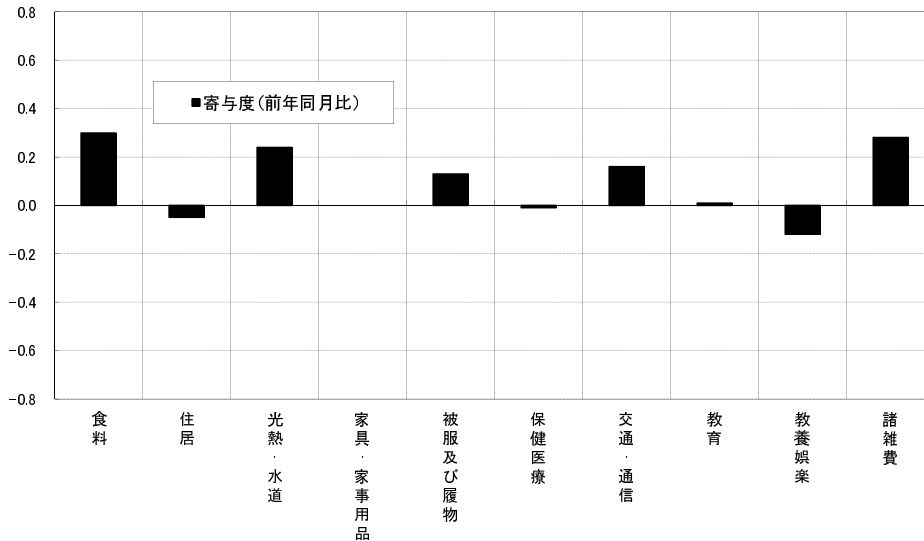
(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	0.9	1.2	▲0.3	3.0	0.0	2.9	▲0.2	1.2	0.4	▲1.1	4.3
寄与度	0.9	0.30	▲0.05	0.24	0.00	0.13	▲0.01	0.16	0.01	▲0.12	0.28

(参考) 主な要因となっている10大費目について, 寄与の大きかった中分類項目

- 食料: 野菜・海藻 (前年同月比 11.5%, 寄与度 0.29) 等
- 諸雑費: 他の諸雑費 (前年同月比 7.7%, 寄与度 0.15) 等
- 教養娯楽: 教養娯楽用品 (前年同月比 ▲5.8%, 寄与度 ▲0.11) 等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
費 目 (主な品目名)	前年同月比	費 目 (主な品目名)	前年同月比
野菜・海藻 (キャベツ 等)	11.5%	教養娯楽用品 (トレーニングパンツ 等)	▲5.8%
自動車等関係費 (ガソリン 等)	2.5%	家賃 (持家の帰属家賃 等)	▲0.6%
他の諸雑費 (傷害保険料 等)	7.7%	調理食品 (コロッケ 等)	▲2.2%
電気代 (電気代 等)	3.3%	穀類 (うるち米 等)	▲2.7%
身の回り用品 (ハンドバッグ[輸入品] 等)	11.6%	教養娯楽サービス (インターネット接続料 等)	▲1.0%